

私は現在MR暦29年、現場での営業と情報収集、普及(指導も含め)に日夜、勤しんでいます。MRの本質は何か?これは非常に幅広く奥行き深いものである。それは、医薬品という医療にかかわる重要な部分で社会においてMRがどうかかわり、どう貢献できるかということ、また一方、営利企業のなかの営業(つまり数値計画の遂行)をどう両立させるかという二面性があり、これが非常に難しい。基本的にわれわれMRの顧客は非常に高学歴である医師、薬剤師である。それゆえ、知識の習得、人格の研鑽は欠かせられない。また、副作用報告、市販後調査など医療における法的業務の遂行も顧客を媒介として報告する義務がある。一方、いかに企業として眼前の目標数字をこなすか、製品を数多くの顧客に紹介し広げるか、結果としての計画達成に寄与できるかが大きな課題である。

さて今回、この論文に応募したきっかけを紹介する。今から約1年前の11月頃、当社に一通の手紙がきた。宛先から推測すると、私が勤務する営業所の地域からで一般の患者さんからであった。その内容は「以前、当社の製品(薬)を服用し非常に快適であった。症状も回復したので15年間ほど服用を中止していたが、最近、罹りつけ医療機関が変わり、現在の服用薬では以前の快適さが得られなくなった。これをきっかけに当社製品(以前服用の薬)を扱っている医療機関に変えたいので紹介して欲しい。」というものであった。病状、医薬品の知識、文面などから、かなり教養のある高齢の患者さんと推察された。早速、内容を確認し本人宛に返事をした。まず、現在の罹りつけ医療機関へ再度、相談すること。その後、止むを得ない場合として、この方の近隣の医療機関(当社製品の取り扱い施設、また院長には確認後)を紹介するという条件で返事をした。いずれにしても医療機関の守秘義務と患者さんの健康状況を考えて最大限可能な内容であるか、また同時に高齢の方に如何に配慮したかたちで返事ができるかを非常に苦慮した。数日後、患者さんから返事があった。当社医薬品を扱っているかどうかを確認しながら医療機関を訪ねて2軒目であり、現在通院している旨の内容であった。その文面にいささか私も銜い、そして今の職業に対するの満足感などを感じ「まさにMRになって良かった」と思えた。

その患者さんからの文面にちょっと触れると

\*\*\* 山から里へ紅の季節がしのび寄り、山際、鮮やかに照り映える木々の姿は人の世の味わいをにじませます。季節が移ろう何かしら物思うことが多く、過ぎ去った人生を重ね合わせることもある。ドイツの詩人「山のあなた」の詩歌「落葉」の一

節を口ずさみたくなる日々も遠くはなさそうです。さて先日はお尋ねさせていただいていた貴社製品のことでご繁忙中、ご返信賜わり、ご丁重かつご親切に接し、なんと御礼申し上げてよいか言葉に窮する次第でございます。正直言って涙を落としそうになりました。あなたの優しい心の根に打たれたのです。人のことを自分のことように真剣になって心配し、ご配慮いただいたことに頭の下がる思いです。とかく自己中心的なものの考え方が強い今の世の中にあって貴重で得がたいものに触れたような感じがしてくるのです。優しい人の心に触れた人の心にもまた優しさが満ちてくるのでしょうか、私の心にもほのぼのしたものがあとからあとからわいてまいりました。・・(略)・・人情が消えてゆく灰色の砂漠だといわれる都会の真ん中ですが、いつの世にも心情、愛情など「情」の部分がいかに大切であるか、ごくあたり前のことがよりいっそう間違いでないものに思い、痛感し、教えられました。書面で恐縮ながら改めて思い込め、本当にありがとうございました。\*\*\*

これを読んだ瞬間、その場にいたたまれず、人気を避けて溢れる涙をこらえきれずにいた。素直に感動し、嬉しかった。私こそ、この方から人の暖かさと思いやりに触れ、まさに原点に戻れた気がした。改めて、この仕事をしていて良かったと心底思えた。我々は仕事を通じて、いつも患者さんに触れている医師、薬剤師から、相手の立場になることを教わり、また如何により良く答えられるかを模索してきた。また営業という職業柄、数多くの職種の方との出会い、数多くの人とのかかわり、その中で会社との関連など、多くの得るものがあった。若い頃、先輩から「人には必ず長所がある、欠点を考えるより、良いことを考えよう。良いことを考えて行動する。また相手の立場で一度考えて自分を主張しよう。自ずと人は返してくれる。」と教わった。学生時代の私は相手のことは考えず自分本意で生きる典型的な若者であったような気がするが、この会社に入ってMRという仕事に就き、人に対する思いやりとその伝え方を学びながら成長してきたと思えるようになった。いつも感謝する心を持ち、相手の信頼を得て、社会に貢献できる人間でありたいと試行錯誤しながら、今も毎日悩んでいる。

(MR経験 29 年)